

# 知っちょる？ 統計やまぐち

## ⑥ 需要の連鎖、経済波及効果

平成24年2月16日掲載

昨年10月、「東日本大震災復興支援」として開催した「おいでませ！山口国体・山口大会」は、チームやまぐちの活躍と県民の皆さんの熱烈な応援、そして「おもてなしの心」により、夢と感動にあふれる素晴らしい大会となり、被災地復興に向けて力強いエールを送る大会にすることができました。

両大会の開催により、県民の皆さんのスポーツへの関心の高まりやボランティア等の県民活動が活発化するなど、多様な効果を生み出していますが、その一つとして「経済波及効果」を取り上げたいと思います。

経済波及効果とは、国体のような大型イベントが開催された場合などに、そこで生まれる新たな需要からおこる取引の連鎖により、他の需要が生み出され、さまざまな産業の生産が誘発される効果のことです。

両大会の経済波及効果は先ごろ、595億円との推計結果が発表されました。この経済波及効果の推計には、県統計分析課で作成している「産業連関表」が利用されています。推計結果には、施設整備費や大会運営費だけでなく、来県された方々の宿泊や食事などの消費支出に伴う効果も含まれています。

県では、3月から8月まで「おいでませ！山口イヤー観光交流キャンペーン」を実施します。全国からおいでになる観光客の県内消費もまた、新たな経済波及効果を生み出します。県民の皆さんには、両大会で全国の皆さんを温かくお迎えした「山口のおもてなしの心」で、一人でも多くの観光客に本県においでいただけるよう、観光交流キャンペーンへのご協力もよろしくお願いいたします。

(百万円)

直接需要増加額 (A) (施設整備費・大会運営費・参加者消費支出のうち山口県内分)	36,898
第1次間接波及効果 (B) (県内需要増加による効果)	12,317
第2次間接波及効果 (C) (雇用者所得増加に伴う消費支出発生による効果)	10,261
経済波及効果 (A+B+C)	59,476

財団法人 山口経済研究所公表資料より